

# 長谷川久夫賞について

## 明治大学理工学部機械工学科

明治大学理工学部機械工学科及び明治大学大学院理工学研究科機械工学専攻では人格学業に優れた卒業生一名および研究成果に優れた修了生一名に、明治大学理工学部機械工学科長谷川久夫賞の賞状および副賞を贈ってその努力を表彰しています。

長谷川久夫賞は、明治大学理工学部機械工学科の元教授である長谷川久夫名誉教授の名にちなんだものであり、氏から寄せられた指定寄付金をもとに設立した長谷川久夫賞運営委員会によって運用されています。

長谷川久夫氏は1965年3月に明治大学工学部機械工学科を卒業され、1965年4月から1966年3月まで理研ピストンリング工業株式会社(現:株式会社リケン)に勤務されました。1966年4月に明治大学大学院理工学研究科機械工学専攻修士課程に入学し、1968年3月に同大学院を修了、同年4月に同大学院博士課程に入学し、1971年3月に同大学院博士課程を単位取得後に退学しました。その後、広島電機大学(現:広島国際学院大学)工学部機械工学科専任講師に着任し、1979年3月に明治大学より工学博士の学位を授与、1979年4月に助教授にとなった後、1981年4月に明治大学工学部機械工学科専任助教授に着任されました。1986年4月より専任教授となり、2012年3月に本学を退職されるまで30年以上長きにわたり本学の教育に携わり、材料力学の専門家として熱心に教育・研究を実践されました。

本賞には、卒業、修了する皆さんが明治大学で学んだ機械工学に関する多くの知識を活かして社会で活躍して欲しいという長谷川久夫名誉教授の思いが詰まっております。



## 長谷川久夫 名誉教授

名誉博士賞与記授与式にて (2012年5月16日)



長谷川久夫 名誉教授

名誉博士賞与記授与式にて (2012年5月16日)